

会社	会社名	ソニー株式会社		
概要	従業員数	125,300名 (2016年3月末)	業種	電気機器

## 1. ねらい

ソニーは創業以来、国籍、性別、学歴、障がいの有無など属性に関わらず、多様な人材を積極的に受け入れ、一人ひとりが個性を活かし活躍できる環境を大切にしてきました。トップのコミットメント、各種制度の整備とともに、両立を支援する職場風土の醸成、両立する社員のキャリア形成支援にも積極的に取り組んでいます。



## 2. 施策内容

### 【制度の充実】

- ワーク・ライフ・バランスに資する柔軟な勤務制度…フレックスタイム、裁量労働制、テレワーク等
- 育児・介護の両立支援に資する制度
  - ・育児休職（子の満1歳到達後の4月15日まで。または、子が満1歳2カ月に達する日の月末までのいずれか遅く到達する日まで取得可能。子の出生後8週間を境に、育児休暇との併用が可能（男性））
  - ・育児短時間勤務（小学校6年の3月31日まで。短時間月間フレックスタイムの選択が可能）
  - ・育児支援金（育児休職期間中に月額5万円の育児支援金を支給）
  - ・育児休暇（20日間の有給休暇を付与。子の出生後8週間を境に、育児休職との併用が可能）
  - ・テレワーク制度（子育て・介護のための在宅勤務）を社員全体へ拡大し運用
  - ・年次有給休暇の時間単位使用（子育て・介護のための年次有給休暇の時間単位使用）
  - ・ベビーシッター費用補助（小学校3年生までの子どもを有する社員（年間12回まで））
  - ・通信教育講座（休職期間の自己啓発にも利用可能（会社還付金あり））

※くるみんマーク（4回目）

※女性活躍推進法のえるぼし最上位認定を取得

### 【両立を支援する職場風土の醸成】

- ダイバーシティステートメントの制定（グローバル共通）  
様々なビジネス分野での活動において、多様な価値観を尊重し、新たにチャレンジすることは、グローバル企業としてのソニーのDNAでありイノベーションの源泉です。ソニーは、その経営方針の一環として、健全な職場環境の整備と多様な人材の採用・育成・登用により、グループ全体でダイバーシティを推進します。
- 女性役員を含むトップマネジメントからのメッセージ「タウンホール Meeting」
- 社内外ダイバーシティ WEB サイトでの情報発信 <http://www.sony.co.jp/SonyInfo/diversity/index.html>
  - ・全社員に対してのトップマネジメントからのメッセージ発信「働き方を考える」
  - ・ロールモデル（ワーキングマザー、イクメン、外国籍社員、障がい者等）の紹介
  - ・ダイバーシティがビジネスに寄与している事例の紹介
  - ・他、両立に関する社内 Web で職場でのコミュニケーションのヒントや制度をわかりやすく紹介
- 女性活躍や両立に関する情報提供や研修を受けられる外部団体への参加、さらに、男性への啓発も含むイクボス企業同盟加盟、介護に関する勉強会参画など

### 【キャリア形成支援】

- 仕事と育児を両立する社員(男女)のキャリア形成支援
  - ・フレキシブルキャリア休職（配偶者の海外赴任／留学時に最長5年間取得可）
  - ・育休中／復職後の女性社員とパートナーを対象に「Working Parent's Forum」
  - ・先輩社員ロールモデルとの交流。対象者同士のネットワークづくり
  - ・「女性のキャリア支援/女性・男性の両立支援相談窓口」設置
  - ・女性リーダーやその上司に向けた研修の実施



Working Parent's Forum

## 3. 取組実績・効果

### 【数値目標設定】

- ・ソニー㈱女性職位者比率： 2020年 15%
- ・日経ウーマン 「女性が活躍する会社 Best100 2016」 電機・機械・自動車部門 3位
- ・育児休職取得人数：205人（復職率98.1%） ・育児休暇取得人数：356人 ・短時間勤務利用者：123人